学校番号	１００１

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ （現代文Ｂ－２）	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	精選現代文Ｂ　（東京書籍）						
副教材等	読解現代文必携　キーワードの卵　（尚文出版） 新演習　現代文アチーブ２　四訂版（桐原書店） 新総合　図説国語（東京書籍）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章に触れ、的確に読み取り、自分自身の考えを正確に表現できるようにする。
・発表や文章での表現など、社会人としても必要な力を身につける。
・問題集の記述問題ができる力を身につける。
・自ら調べることで語彙を増やし、時事的な問題等にも関心を持ち、考えを述べられるようにする。

２　学習の到達目標

・近代以降の様々な文章を的確に理解し、自身の考えを適切に表現することができる。
・ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって国語力の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く	c:書く能力	d:読む能力	e: 知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。作品の文学史的位置づけ、作者に関わる知識を理解し、身に付けている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検 ・発問に対する応答の態度	・行動の観察 ・指名音読 ・発問に対する応答の内容	・記述の確認及び分析 ・定期考査 ・ワークシート	・記述の確認及び分析 ・発問に対する応答の内容 ・定期考査 ・ワークシート	・行動の観察 ・記述の確認 ・発問に対する応答の内容 ・定期考査 ・小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	評論1	・評論の読み方に習熟する。 ・論理展開が明確な評論文の読解を通して、他者による論理展開を丁寧にたどる姿勢と力を養う。 教材: 「文学の未来」 「言語と記号」	○	○	○	○	○	a:本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。 時事的な問題に関心を持ち、自らの課題として受けとめ、読解への意欲を高めている。 b:自分自身にひきつけて考え、意見を発表し、共有する。 c:筆者の意見を要約する。 d:文章の構成を把握し、筆者のとらえ方を理解する。 e:全文を正しく音読する。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査
	小説	・小説の読み方に習熟する。 ・比喩表現に注意し、たとえているものを明確にしながら、作者の表現力の豊かさを味わう。 ・不条理な物語が展開する小説を細部まで注意深く読み込み、様々な解釈の可能性を検討する。 ・描かれている事柄や人物が象徴しているものを理解する。 教材: 「檸檬」 「スペインタイルの家」	○	○	○	○	○	a: 本文中の重要語や慣用句の意味を調べている。 登場人物の心理変化をまとめ、自身にも同様の経験がないか考えている。 b: 相手の意見を的確に聞き取り、適切な言葉で自分の考えを述べる。 c:考えを深め、自分の意見を的確に書く。 d:登場人物の性格や心理を性格に読み取る。 擬態語や比喩表現の効果を理解し、味わっている。 e:作者について関心を持ち、調べている。 全文を正しく音読する。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査

	評論2	評論の読み方に習熟する。 文学者によって書かれた評論を読み、簡潔な問題提起と、具体例により検証していく文章の構成法を理解する。 本文が書かれた時代背景を理解する。 教材: 「環境問題と孤立した個人」 「鏡の中の現代社会」	○	○	○	○	○	a: 本文中の重要語や慣用句の意味を調べている。 テーマについて、筆者の主張をふまえて考察している。 b:自分自身にひきつけて考え、意見を発表し、共有する c: 筆者の意見を要約する。 筆者の意見をふまえて自身の意見を書く。 d:難解な語句に注意して、全文の構成を大まかに捉えている。 言葉の意味を具体例と結びつけて正しく理解している。 e:テーマについて論じた他の評論を読むなどして理解を深め、考察している。 全文を正しく音読する。	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・ワークシート提出 ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く
c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。